

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者のその時々のおもいをユニットごとに話し合い希望が叶うような支援をしていく	利用者のおもいをもとに、可能な目標を設定し支援していく	ユニットごとに利用者のおもいや目標を話し合い、それに向けての支援方法を考え支援する	6
2	6	安全確保の為センサーを使用しているが、なるべくセンサーを使用しない時間を多くする	身体拘束についての研修会を実施しセンサーを使う時間を最小限にする	センサーを使用する時間を利用者ごとに決めて行う。講師を招いたり研修会に参加する	12
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。